

平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	総合外交政策事務運営費(事務補助員賃金)			担当部局庁	総合外交政策局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度開始			担当課室	総務課			課長 武藤 顕	
会計区分	一般会計			施策名	Ⅱ-1. 国際の平和と安定に対する取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項			関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	総合的・戦略的な外交政策を的確に企画立案及び外交政策の総括を強力に推進するために必要な事務運営経費(事務補助員の賃金)。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	外交政策の企画立案及び各種資料作成、ファイリング業務並びに各種データのコンピューター入力業務等その業務は複雑かつ多岐にわたるものであるところ、これらの諸業務及びその他の一般業務を円滑・効率的に行うため、主に一般事務の一部を事務補助員に補助させる。								
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	23	24	23	23	23		
	執行額		21	22	22				
	執行率(%)		92.07%	93.26%	93.89%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	総合外交政策局各課室において、一般事務等の一部を事務補助員に補佐させ、事務の円滑化、効率化を図る。			成果実績	勤務日数	2,735	2,822	2,827	
				達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	総合外交政策局各課室において、外交政策の企画立案等の複雑かつ多岐にわたる諸業務及びその他一般事務等の一部を事務補助員に補佐させることにより、事務の円滑化、効率化を図ることができた。			活動実績 (当初見込み)	1年あたりの 雇用人数	12	12	12	— () ()
単位当たり コスト	賃金 1,926(千円/1人あたり(1年間))			算出根拠	年間予算額(23,119千円)/12人(1年あたりの雇用人数)				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	事務補助員賃金		23,119	23,254					
	計		23,119	23,254					

事業所管部局による点検			
	評価	項 目	特記事項
目的・状況・予算の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	外務省HPより幅広く募集
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	総合外交政策局各課室において、事務補助員に対して担当事務を説明し、庶務班内に座席を置くことにより個々の作業状況を確認すると共に、出勤簿を作成し勤務時間に基づいた賃金を支給した。		
	外務省HPにより幅広く募集し、より多くの候補者より優れた人材を採用し、有効に活用したことにより、総合的な外交政策事務を円滑・効果的に遂行することができた。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	－		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
－			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

外務省
22百万円

総政局各課室にて事務補助員を採用



【競争性のない随意契約】
A. 事務補助員(17名)
22百万円

総政局各課室にて一般業務の一部を補助

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.事務補助員(17名)			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員A)	2			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員B)	2			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員C)	2			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員D)	2			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員E)	2			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員F)	2			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員G)	1			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員H)	1			
	計		14	計		0
	A.事務補助員(17名)			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員I)	1			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員J)	1			
	人件費	事務補助員賃金(事務補助員K)	1			
	計		3	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	事務補助員A	人件費(事務補助員賃金)	2	随意契約	
2	事務補助員B	人件費(事務補助員賃金)	2	随意契約	
3	事務補助員C	人件費(事務補助員賃金)	2	随意契約	
4	事務補助員D	人件費(事務補助員賃金)	2	随意契約	
5	事務補助員E	人件費(事務補助員賃金)	2	随意契約	
6	事務補助員F	人件費(事務補助員賃金)	2	随意契約	
7	事務補助員G	人件費(事務補助員賃金)	1	随意契約	
8	事務補助員H	人件費(事務補助員賃金)	1	随意契約	
9	事務補助員I	人件費(事務補助員賃金)	1	随意契約	
10	事務補助員J	人件費(事務補助員賃金)	1	随意契約	